

2014（平成 26）年度
事業報告書

1.全体状況

社会福祉法人博朋会が設置するケアハウスビハーラ今泉は、社会福祉サービスを必要とする方が心身ともに健やかに生活され、社会・経済・文化その他あらゆる分野の活動に参加する機会を創出し、その環境、年齢及び心身の状況に応じて、一人一人に寄り添った真心のケアサービスを提供することを目的としている。

2014（平成 26）年度は、ケアハウス及び特定施設入居者の身体能力低下が特に目立つようになりました。そのため、ケアハウスの入居者の生活を支える目的で立ち上げました居宅介護支援事業所及び、訪問介護事業所ですが、職員の退職が続き休止を余儀なくされました。

また、特定施設入居者の容態が急変する事態が続き、入院及び退去が増加しており、それに伴う新規入居が追いつかない状態が収入減に繋がり、厳しい経営状態に追い込まれています。

地域に根差した社会福祉法人としての役割については、福岡市中央区社会福祉協議会とともに、警固校区の認知症サポート研修を終えた方や、民生委員の方々と地域カフェをビハーラ今泉の施設を利用して開催しました。今後も継続して開催する予定です。

2.入居状況

①入居数統計（3/1 現在）

1) 階別入居者数

24/26 名（92%）

特定		3 階	4 階	5 階	6 階	計
入居者数		7	6	5	6	24
男女比	男	2	1	3	4	10
	女	5	5	2	2	14

32/32 名（100%）

ケアハウス		7 階	8 階	9 階	10 階	計
入居者数		8	8	8	8	32
男女比	男	1	2	1	3	7
	女	7	6	7	5	25

2) 年齢別（歳）

	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90 以上	計
男性	0	1	0	2	3	2	8	16
女性	0	1	1	2	12	8	16	40
計	0	2	1	4	15	10	24	56

	最低年齢	最高年齢
男性	67	97
女性	67	98

②月別入居者数（各月初 統計）

	特定		ケアハウス	
	入居者数（人）	入居率（%）	入居者数（人）	入居率（%）
4月	24	92	32	100
5月	26	100	32	100
6月	26	100	32	100
7月	26	100	32	100
8月	25	96	31	96
9月	25	96	32	100
10月	26	100	32	100
11月	25	96	32	100
12月	24	92	32	100
1月	24	92	31	96
2月	24	92	31	96
3月	24	92	32	100
平均	24.9	95.6	31.7	99.0

③介護サービス利用状況（3/1現在）

1) ケアハウス入居者の要介護度

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
対象者数(人)	12	0	4	1	0	0	0	17
入居者比(%)	37.5	0	12.5	3.1	0	0	0	53.1

2) 特定施設入居者の要介護度（予防含む）

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
対象者数(人)	2	1	6	7	4	2	2	24
入居者比(%)	7.6	3.8	23	26.9	15.3	7.6	7.6	91.8

3) 利用サービス（ケアハウスのみ、複数利用あり）

	利用者数(人)
居宅介護支援	18
訪問介護	14
デイサービス	6
デイケア	2
福祉用具レンタル	7
福祉用具購入	0
住宅改修	0
合計	47

④事務費階層別（3/1 現在）

	事務費	人数(人)ケア	事務費	人数(人)特定
1'	7,000 円	0	7,000 円	6
1	10,000 円	12	10,000 円	8
2	13,000 円	2	13,000 円	3
3	16,000 円	3	16,000 円	0
4	19,000 円	0	19,000 円	2
5	22,000 円	0	22,000 円	0
6	25,000 円	1	25,000 円	0
7	30,000 円	1	30,000 円	1
8	35,000 円	3	33,400 円	0
9	40,000 円	2	〃	1
10	45,000 円	3	〃	0
11	50,000 円	2	〃	2
12	57,000 円	0	〃	0
13	62,000 円	1	〃	0
14	62,500 円	2	〃	1
合計		32		24

3.事業報告

①入居者が気持ち良く安らかに生活していただけるよう、環境を整える。

・ 衛生・清潔

食堂・浴室・トイレは、毎日清掃し、厨房や食堂は業者による害虫駆除を引き続き行った。

レジオネラ対策としては、循環風呂の水抜きと浴槽内の清掃を週 1 回行い、残留塩素の測定をし、塩素濃度を一定に保つようにした。又、配管洗浄作業も行った。

・点検

入居者に安全にご利用していただく為に、巡回時や清掃時に破損故障箇所がないか点検を行い、エレベーターや消防設備等は業者による定期的な点検を行った。

特に、エレベーターには遠隔監視を導入し、24時間遠隔で、エレベーターの安全管理ができるようになった。

②入居者の体調・精神面の変化に留意し、健康で安全な生活をして頂ける様に努める。

ケアハウス入居者へは、引き続き食事時の食堂での見守りを通し、体調や心理面での不安などを伺う様にしている。必要に応じ、居室への訪問・巡回を行い、様子の確認や話を傾聴していくように心がけている。

特定施設入居者へは、入浴前に看護師によるバイタル測定を行い健康管理に配慮している。又、歯科医による往診があり、歯科衛生士による口腔衛生に努めている。

介護職員は日により状態が変化される入居者と深くかかわり、看護職員と協力のもと、入居者の状態変化など早期発見に努めた。

その他、受診介助が必要な方に対しては受診同行を行い、主治医やご家族、介護サービス事業所、居宅介護支援事業所との連携を図っている。

③入居者に満足していただける食事を提供する。

・栄養管理

食事基準を作成し、入居者の摂食状態や病状等の特性を個別に把握し、食事を提供している。食事が入居者の健康維持や増進の支援となるよう心がけている。

・献立作成

献立は季節のもの、旬のもの、行事食を取り入れマンネリ化せず変化に富んだものにしていく。行事食には手作りのメッセージカードをつけていく。

平成 26 年度行事食一覧

月	行事食
4月	花まつり膳、花見弁当
5月	憲法記念日、端午の節句
7月	七夕
8月	お盆
9月	敬老の日、秋分の日、十五夜
10月	バーベキュー、秋の行楽弁当
11月	文化の日、勤労感謝の日
12月	主食選択メニュー、クリスマス、大晦日、冬至
1月	お正月祝膳、七草粥、鏡開き
2月	節分、建国記念日、バレンタイン
3月	ひなまつり、春分の日

- ・食事提供状況

入居者の身体状況、生活習慣、治療状況に合わせた調理形態（一口大、きざみ、ミキサーやゼリーなど）をとっている。病状の考慮や、嗜好等の対応も実施している。服薬に伴う禁止食品の対応も行っている。また、選択メニュー制度を取り入れ、入所者に食事を選んでいただけるようにしている。

- ・入居者の意見の反映

入居者の意見が食事内容に反映されるようアンケート形式で嗜好調査を行っている。食事意見箱も設置しいつでも意見を出していただける状態にしている。これらの食事評価は改善の取り組みや、よりよい食事の提供に繋がるように力を入れている。

- ・衛生管理

厨房内の衛生管理に関してはチェック表を作成し、実行している。衛生管理に関する研修会にも積極的に参加し衛生管理の徹底に努めている。

- ・料理レクリエーション

食を通じて、日常生活に変化をもっていただくために、秋にはバーベキューを行い、入居者の気分転換のために時々クッキングを行った。

- ・介護スタッフとの連携

給食会議を行い業務の改善や満足度の向上に努めている。

- ・ソフト食への取り組み

常食を食べることが困難になった方への食事形態として、新たにソフト食を取り入れていく予定。

④入居者が快適に生活していただけるよう、各種サービスを提供していく。

- ・移動美容室・各種売店・買い物代行

以上の項目について、サービスを手配している。
特に移動売店は、月に4回、1階フロアで開くようにし、皆様に好評で特定施設入居者だけでなくケアハウス入居者の方も多く利用されるようになった。

⑤楽しい余暇を送っていただけるよう、クラブ活動を充実させる。

クラブ名	実施曜日	実施内容	参加人員
謡曲教室	月2回 20:00~20:30	楽しみながら謡曲を学ぶ	5名程度
カラオケ教室	第1,第2火曜 13:30~14:30	カラオケ機を使って参加者そろって歌う。	15~20名程度

⑥四季折々の行事を開催し、入居者の方に季節感を味わって頂く。

2014（平成 26）年度行事

	行事名	内容
4月	花祭り 寺カフェ 春の外出行事（ケア） クッキング教室	法泉寺本堂にてカフェ 那珂川水上バスにてベイトプレイスへ 餃子作り
5月	どんたく 菖蒲湯 ビアガーデン	どんたく隊来所 館内パレード 浴室に花ショウブを飾る ビハーク屋上にてビアガーデン開催
6月	外出行事（特定） クッキング教室	入居者それぞれの希望の場所へ クレープ作り
7月	ガーデニング教室 七夕 ウェル演奏	ビハーク 2階食堂テラスにて 朝日カルチャースクールの生徒さんによる演奏 笹に短冊を飾る
8月	夏まつり	雨のため、2階食堂で開催 福引、出店でお祭り気分を味わう。 職員によるソーラン節、早飲み大会等
9月	敬老会 クッキング教室	敬老のお祝いをする。コーラス等 月見団子作り
10月	バーベキュー大会	法泉寺境内、ビハーク駐車場にて
11月	クッキング教室 外出行事（ケア） 外出御霊（特定）	たこ焼き作り 六本松九大キャンパス跡地にて木下大サーカス見学 夢タウン博多、木の葉モール橋本、福岡市動植物園
12月	餅つき 居酒屋 忘年会	おやつの時間に合わせて餅つき 夕食時にお酒とおつまみの提供 お茶やお酒、お菓子を提供。福引大会
1月	元旦 新年会	お屠蘇で乾杯 ぜんざいの提供
2月	節分 居酒屋	スタッフが鬼役で豆まき 夕食時にお酒やおつまみを提供
3月	ひな祭り クッキング教室 花見	雛飾りと桃の花を觀賞しながらのお茶会 いちご大福作り ビハーク駐車場にてお茶や甘酒を楽しむ

開設して10年目を向かえ、単純な生活にならないよう、ビハーラでの日々が楽しいものになるよう、日本の伝統行事を中心に、どんたくの様な博多ならではの行事も交え、毎月の行事を計画した。

特定施設とケアハウスの入居者の身体状況に差がある為、外出を伴う行事は分けて行い、一緒に出来る行事は入居者も職員も一緒に楽しめた。

ケアハウスはお酒とグルメを期待される入居者が多く、2回ほど居酒屋を開催いたしました。新鮮なお刺身や焼き鳥等のおつまみを揃え、とても好評でした。

特定施設ではそれぞれの身体能力の差があったり、個人個人の希望もありましたので、入居者それぞれのニーズに合わせて、ショッピングセンターや本屋への買い物、カフェでのお茶、ホトレス等、それぞれに楽しんでおられました。

地域社会との交流についても、月一回の中央保育園からの園児の訪問、5月のどんたく隊の訪問等、各機関の協力のおかげで実施できた。本年度からは地域カフェも始まり、入居者と地域の皆様の交流を増やしていこうと思う。

⑦入居者とスタッフの「ほのぼの」とした人間関係をつくります。

・入居者への声かけ

入居者の要望に、迅速に対応するため、特定・ケア関わらず、積極的にスタッフから声かけを行った。また、入居者からスタッフに気軽に意見などを話されることも多くなり、今後もこのような関係を維持できるよう努める。隠れたニーズの対応のために、意見箱を玄関受付横に設置し、意見があったときは月に一回の職員会議で議題として取り上げ、回答するようにしている。早急に対応すべき要望については、その都度話し合いを行い、対処していくように心掛けている。

・明るい挨拶

朝晩の挨拶はもちろん、入居者の外出の際でも「いってらっしゃい」、「おかえりなさい」など全スタッフが挨拶できるように気をつけ、入居者の方が気持ちよく過ごせるように気をつけている。又、特定入居者、ケア入居者にかかわらず、スタッフ全員で見守ることができるようになっている。

職員研修状況

平成26年4月～平成27年3月

月 日	研 修 名	参加人員
6/10・6/26	平成26年度感染症予防研修（前期）	2
6/13・6/20・6/25	平成26年度社会福祉法人役職員研修	1
7/8・7/9	平成26年度新任職員研修Ⅱ	1

7/11	平成 26 年度福岡市介護保険事業者研修権利擁護研修 高齢者虐待防止法について	1
8/5	平成 26 年度第 1 回生活相談員研修 看取りの実践を学ぶ	1
8/21・8/28	平成 26 年度処遇記録研修	1
8/21・8/22	嚥下食実践セミナー	2
8/23	介護講座 介護予防緊急時の対応	1
9/18	休職従事者研修会 食中毒について	1
9/18	平成 26 年度社会福祉施設職員救急法研修	1
10/2	介護給付費等の電子請求開始に伴う介護事業者説明会	1
10/10	平成 26 年度第 2 回看護職員研修	1
10/21	平成 26 年度福岡県社会福祉大会	1
10/28	平成 26 年度人権・同和問題合同研修会	1
11/4・11/17	平成 26 年度福岡県高齢者権利擁護等推進研修	1
11/20	平成 26 年度デイサービス職員研修	1
12/22	看護実務者研修	1

4. 理事会・評議員会開催状況

月 日	内 容
5/26	・ 欠員補充に伴う役員の選任について
5/26	・ 平成 25 年度事業報告について ・ 平成 25 年度決算について ・ 新事業 居宅介護支援事業所及び訪問介護事業開始について ・ 定款変更について ・ 経理規程変更について ・ 重要事項説明書変更について
3/7	・ 外壁修復工事について ・ 平成 27 年度事業計画について ・ 平成 27 年度予算について

5. 平成 26 年度 福祉サービスに関する苦情・相談等

- ・ 平成 26 年 10 月 各居室内のベランダ側サッシが入居者には開け閉めが出来ないほど重い。
各居室の入り口ドアの鍵の開け閉めがしにくくなっている。
→ 業者を呼び、対応に心がけます。